

官民連携に関する日本水道協会の取組について

令和6年9月12日

公益社団法人 日本水道協会

官民連携に関する日本水道協会の取組について

1. 広域化及び公民連携情報プラットフォームについて
2. 水道施設管理技士資格制度について
3. 水道水質検査優良試験所規範
(水道G L P) 認定事業について

1. 広域化及び公民連携情報プラットフォームについて

1) 本プラットフォームの概要

① 目的

広域連携や公民連携推進の検討に有益な情報を集約し公表することで、水道事業者の検討・推進の一助となること

② 主な掲載情報

本協会で作成した報告書や委託要領、調査を行った広域連携及び公民連携に関する事例、本協会活動以外の有益な情報

③ ホームページアドレス（URL）

<https://www.wide-ppp.jwwa.or.jp/>

QRコード



1. 広域化及び公民連携情報プラットフォームについて

2) 広域連携及び公民連携の掲載事例

① 更新状況（最終更新日：令和5年12月25日）

- 広域連携事例（42事例）
- 公民連携事例（167事例）

② 正会員専用ページ（公民連携の先行事例データベース）

予定価格や選定グループ名をはじめとする情報の閲覧、及び募集要項、要求水準書等のダウンロードが可能。閲覧に必要なID及びパスワードは、令和5年12月下旬にE-mailにて正会員宛に通知

QRコード



③ 賛助会員・特別会員への情報提供

上記の正会員専用ページで閲覧可能な情報は、水道事業体から了承された範囲内で、賛助会員・特別会員にも情報を開示。希望の際は、会員名・会員番号を明記の上、下記「問い合わせ先」にメールを送付。

水道技術総合研究所 TEL：03-3264-2337 E-mail：kenkyusho@jwwa.or.jp

1. 広域化及び公民連携情報プラットフォームについて

3) 公民連携の掲載事例（主な事業方式の事例を抜粋）

PPP事業 或いは 委託件名	都道府県／ 事業主体 (発注者) 名	事業方式	発注方式 事業者選定 方法／ 総合評価内訳 (価格割合： 技術割合)	対象事業・業務概要 事業・施設範囲、処理方式等 ／対象施設規模 (計画水量・処理能力 (m3/日) 等)	事業者募集・ 選定年度等 公告・公募 (入札) 年度／ 事業或いは 委託開始年月	事業期間 維持管理 運営期間	詳細 情報等
新宮町水道施設 運転維持管理 包括業務委託	福岡県／ 新宮町	包括委託	指名プロポーザ ル／	立花浄水場 ／ 1,550m ³	2021 R3／ 2022 R4 4月	／ 3年	詳細
三次市浄水場等 運転管理業務 委託	広島県／ 三次市	第三者委託	公募型プロポー ザル／ 0.05:0.43	三次市水道事業・寺戸浄水場外21 浄水場・寺戸配水池外57配水池、 各ポンプ所 膜処理、急速ろ過、緩速 ろ過等 ／ 寺戸13,000m ³ 、向江田10,000m ³ 、中 野原800m ³ 、大津64m ³ 、港152m ³ 、上 作木253m ³ 、大仙431m ³ 他	2021 R3／ 2022 R4 4月	／ 3年	詳細
木津送水管更新 事業	徳島県／ 鳴門市	DB	公募型プロポー ザル／ 3:7	送水管 φ 600 ／ 2,360m	2021 R3／ 2022 R4 3月	3年6ヶ月 ／	詳細
長府浄水場更新 事業	山口県／ 下関市	DBO	公募型プロポー ザル／ 2:8	事業・施設範囲: 浄水場等の設計・ 建設工事及び施設維持管理業務 浄水処理方法: 生物接触ろ過(上向 流)＋凝集(＋粉末活性炭)＋沈殿＋ 再凝集＋急速ろ過／ 計画浄水量: 88,000m ³ /日	2021 R3／ 2022 R4 8月	14年7ヶ月 ／ 15年	詳細
相模原ポンプ場 導水ポンプ設備等 整備事業	神奈川県／ 神奈川県内広域 水道企業団	DBM	総合評価一般競 争入札／ (標準点(100点) ＋加算点(技術力 等の評価上限50 点))／入札価格 × 1,000,000	導水ポンプ設備、非常用発電設備等 の更新 ・非常用発電設備の更新 (500→4500kVA) ・速度制御装置 更新(セルビウス→VVVF) 他 ／ 最大導水量 61,200m ³ /h	R2 2020／ R3 2021 7月	3年8ヶ月 ／ 15年	詳細

2. 水道施設管理技士資格制度について（その1）

水道施設管理技士なんでもQ&A

Q 施設の維持管理を行う際は水道施設管理技士資格が必要ですか？

A 本制度は任意資格ですが、仕様書等で水道施設管理技士資格を要件としている場合は必要となります。

Q 1、2級の試験合格率はどれくらいですか？

A 受験年度によって差はありますが、2級は40%程度、1級は20%～30%です。

Q 資格は取得後、永久に有効ですか？

A 資格は4年ごとに更新が必要です。更新をしなかった場合は失効となりますが、失効後1年以内であれば再登録という制度を使い、資格を再度有効にすることが可能です。なお、失効後1年を経過した場合は改めて申請の手続きを行うこととなります。



水道施設管理技士制度活用事例

茨城県企業局

当局が公募型プロポーザル方式により発注した「那珂川浄水場運転管理等業務委託」の応募資格の中では、業務責任者及び代務者は「水道施設管理技士」の資格を要件の1つといたしました。

本委託は、当局で初めて「運転管理業務を民間企業に委託」するものです。水道施設の高度な知識・技能・経験を有する「水道施設管理技士」が直接的に業務に携わることで、適切な運転管理が行われることを目的として導入いたしました。

知識・経験に長けた「水道施設管理技士」が、民間企業の持つIT技術力やリスク管理能力をフル活用することにより、別次元の新たな維持管理スタイルが構築されると期待しています。

名古屋市上下水道局

本市では、職員の自己啓発意識を高める取組として、チャレンジマイスターという制度を実施しています。この制度は研修講師に従事した職員や、業務に密接に関わる公的資格を取得した職員に対して、その内容に応じたポイントを付与し、一定のポイント数に達した職員を表彰するものです。

水道施設管理技士についても専門知識を習得し広い視野を養う目的から、チャレンジマイスターのポイントとして採用しています。

チャレンジマイスター制度を活用し、研修施設での職場外研修やOJTの活性化を図る事により、職員の人材育成を促進しています。

問い合わせ先

公益社団法人日本水道協会 水道施設管理技士認定センター
TEL：03-3264-2462 Email：kenshu@jwwa.or.jp

水道施設管理技士制度の詳細・試験概要は

水道施設管理技士

検索



安全でおいしい水を供給するために



を活用しよう！

この制度を活用すると

最近、「浄水場の運転・維持管理」「管路の維持管理」を民間事業者に一括して委託する水道事業者が増えています。

民間事業者の技術レベルを客観的に評価し、適切な要員を配置できます。

水道事業者は、職員不足等により技術者の確保や技術継承が課題となっています。

技術者の適切な確保・育成を図ることができます。



2. 水道施設管理技士資格制度について（その2）

公民連携推進の強いミカタ

水道施設管理技士 資格取得への道

水道施設管理技士資格制度は、技術者の
水道実務経験・知識等を評価し、登録する制度です。

水道施設管理技士資格には、次の種類があります。

資格種類・等級	技能レベル
浄水施設	1級 原水等の水量・水質の変動に応じて、適切な運転・維持管理ができる 高度な経験・知識を有する者
	2級 浄水処理の知識を有し、浄水場の運転・維持管理ができる者
	3級 浄水処理の基礎知識を有し、浄水場の運転・維持管理の補助ができる者
管路施設	1級 常時及び事故災害時において、適切な導・送・配水施設の 運転・維持管理ができる高度な経験・知識を有する者
	2級 導・送・配水施設の知識を有し、施設の運転・維持管理ができる者
	3級 導・送・配水施設の基礎知識を有し、 施設の運転・維持管理の補助ができる者

等級によって
できることが違うんだ

資格制度のメリット

技術力の評価・証明

●水道事業者・民間事業者

仕様書等に水道施設管理技士資格の有無を明示することにより、水道実務経験や知識を有することなどを客観的に評価・証明できる。

●水道事業者

「平常時の運転管理を委託」or「事故対応等を含めて全ての管理を委託」など委託する業務内容に合わせた適切な要員の配置ができる。

●民間事業者

民間事業者が有する技術力をアピールできる。

技術力の確保・向上

●水道事業者・民間事業者

研修の一環としてこの制度を活用することにより、自己啓発意識が高まり効率的な職員の人材育成に繋がる。

資格を取得して
仕事の幅を広げよう

資格取得の流れ

3級

申請要件

浄水施設管理技士

貯水・取水から浄水施設までのいずれかの施設において水道実務経験3年以上

管路施設管理技士

導水・送水・配水施設のいずれかの施設において水道実務経験3年以上

費用

申請手数料 各1万円(税込)

講習会受講料 1万円(税込)
※免除の場合は不要

申請期間

4/1～30

3年の実務経験があるなら、まずは3級に申請してみよう



日本水道協会HPから申請

↓
申請書等の印刷・送付

↓
書類審査

7月 初任者講習会の受講
及び確認テストの実施
(申請内容によっては免除あり)

8月 3級登録及び資格登録証送付

2級・1級

申請要件

1 受験する資格の3級を取得していること

※国家資格の技術士を取得している方は例外として1級、2級から申請できます。

2 水道実務経験及び学歴等におけるポイントの合計が以下のポイントに達していること

1級 25ポイント 2級 15ポイント
(ポイント換算については日本水道協会HP参照)

3 水道事業者での現場実務経験を一定以上有していること

費用

受験料 1万5千円(税込)

申請期間

10/1～31

よしっ目指すは1級!



日本水道協会HPから申請

↓
申請書等の印刷・送付

↓
書類審査

↓
受験票送付

1月 試験

※2級は選択式のみ1級は選択式+記述式

↓
HPにて合格発表

3月 試験結果通知及び資格登録証の送付

Point!

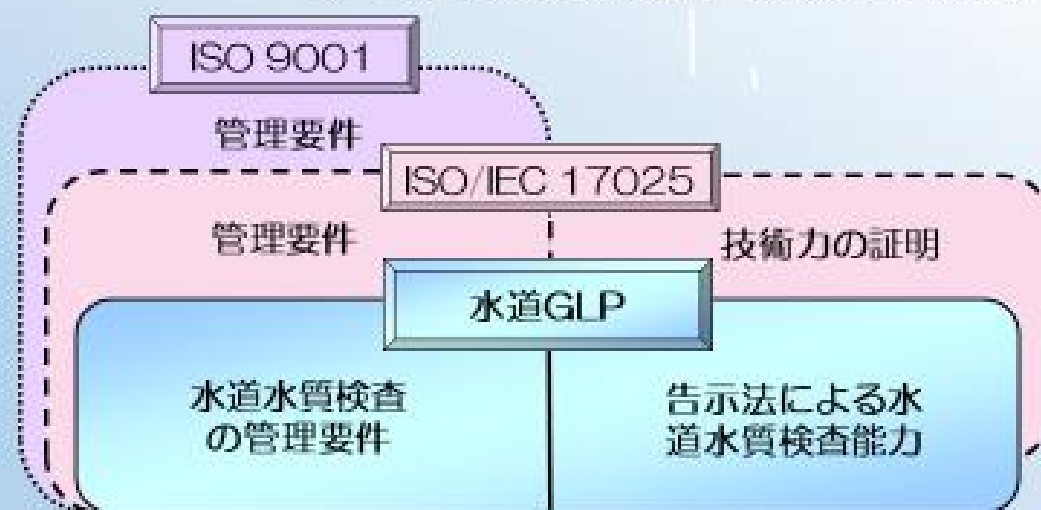
- 水道実務経験は計画の策定、設計から実際の維持管理や現場監督まで幅広く定義しています。現場実務経験とは具体的に沈澱ろ過を含む浄水施設の維持管理運転、導送配水施設での運転管理、工事経験等を指します。
- 前の職場での経験も申請できます。
- 水道の実務経験期間は重複して申請することができないため、2種類取得する場合は最低でも水道実務経験が6年必要となります。

3. 水道水質検査優良試験所規範（水道GLP）認定事業について

水道水質検査優良試験所規範 （水道GLP）認定事業



- ✓ 水道水の水質検査に特化した水道GLP
- ✓ 水道水質検査結果の精度と信頼性保証を確保する水道GLP
- ✓ 水道法に基づく水質検査を実施する
すべての水質検査機関に適用する水道GLP



問い合わせ先：日本水道協会 水道GLP認定事務局
E-mail : suido-glp@jwwa.or.jp